

製造業

竹田印刷株式会社

ロジスティクス領域DX化による生産性向上



煩雑化する販促物管理をDX化することで、 業務の標準化と効率化を図る

背景・課題

お客さまからの「販促物の在庫管理と配送業務の効率化」を目的としたご相談をきっかけに、受発注および物流業務におけるアナログ作業DX化への取り組みを開始しました。類似課題があった竹田印刷社内の業務標準化をモデルに、同様の課題がある企業さまへも貢献ができるはずだと思いながらシステムの改良を重ねました。

創意工夫した点・得られた成果・今後の展開

お客さまの課題解決をサポートしてきた知見を生かし、注文・受注・倉庫管理を一気通貫で管理できるシステムを開発し、社内で運用を重ねて業務標準化を図っていきました。現在、このシステムやロジスティクス機能を総括して「TS-BASE(ティーエスベース)」という名称でワンストップサービスのご提供をしています。今後も、お客さまが本業に注力できる環境づくりをサポートできるよう品質向上に努めて参ります。



竹田印刷株式会社

代表取締役社長 木全 幸治

本社 愛知県名古屋市長区白金一丁目11番10号

